

お知らせします

# 厚岸の学びの状況

～令和6年度 全国学力・学習等状況調査の結果について～

令和6年4月18日に全国調査が実施され、過日結果が公表されました。今回の調査では、国語、算数・数学の2教科と学習の状況をとらえるための児童・生徒質問紙調査が実施されました。この調査で把握できる学力や学習状況は児童生徒の状況の一端ですが、学校教育活動の状況や児童生徒の学びの状況と傾向を捉えることで、今後の教育活動の改善を進めていきます。

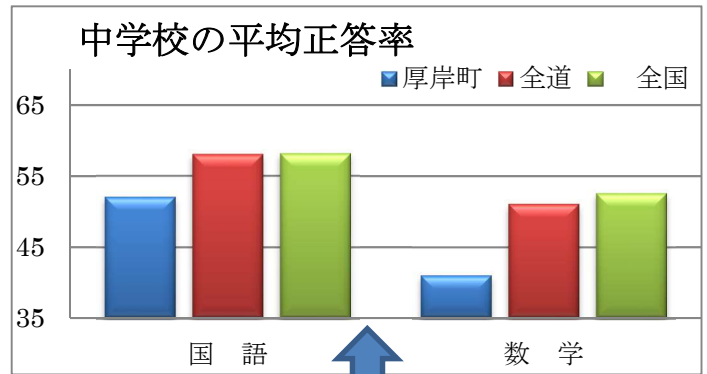
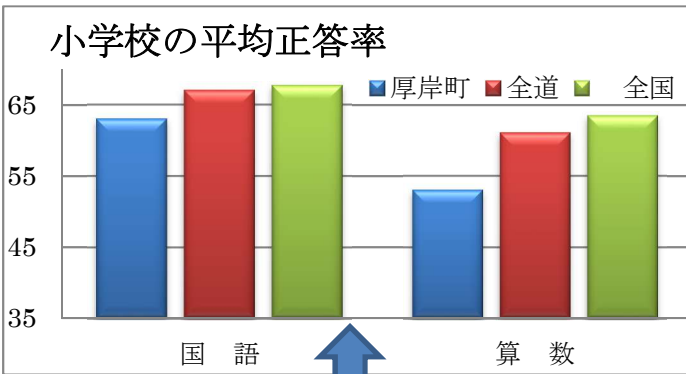
## 【令和6年度 全国学力・学習状況調査の概要】

- 1 調査期日 令和6年4月18日
- 2 調査対象 小学校6年生 … 43人  
中学校3年生 … 45人
- 3 調査内容 (1) 教科に関する調査 (国語、算数・数学)  
(2) 質問紙調査
  - ① 児童生徒に対する調査
  - ② 学校に対する調査

≪厚岸町・全道・全国の平均正答率(%)≫

<小学校の状況>

<中学校の状況>



国語は昨年度に比べて改善傾向。国語「読むこと」

算数「変化と関係」「データの活用」に課題

○国語：「読むこと」

○算数：「図形」

●国語：「話すこと・聞くこと」

●算数：「変化と関係」「データの活用」

○…正答率の高い領域

●…正答率の低い領域

・国語では、「読むこと」の領域に関わる問題や記述式の問題の正答率が高い傾向にあります。「話すこと・聞くこと」の領域については、全国平均と比較して、差が見られます。

・算数では、「図形」の領域において、図形の意味や性質の問題の正答率が高い傾向にあります。それ以外の領域では、全国平均と比較して、差が見られます。

国語「書くこと」数学「数と式」「図形」「関数」に

課題

○国語：「話すこと・聞くこと」

○数学：「データの活用」

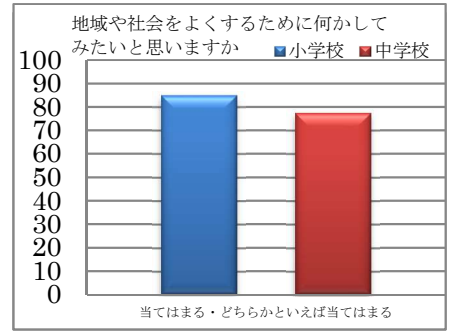
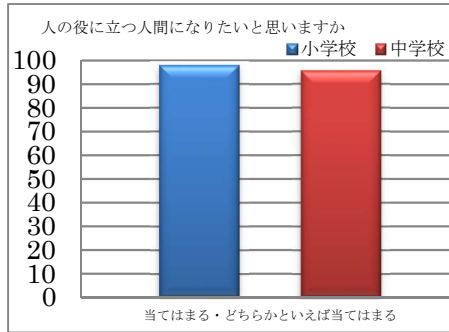
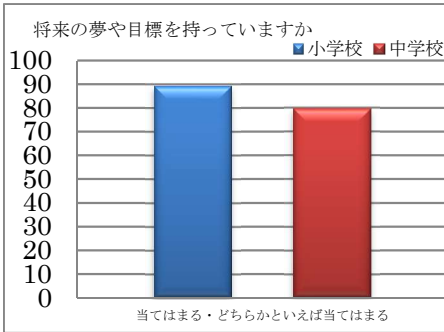
●国語：「書くこと」

●数学：「数と式」「図形」「関数」

・国語では「話すこと・聞くこと」の領域において全国平均を上回っています。問題で問われていることに対して自分の考えを書く問題では、無回答が多く見られます。

・数学では、「データの活用」の領域において全国平均に近づいています。その他の領域については、全国平均を下回り、課題が見られます。

## 将来について前向きに考えています



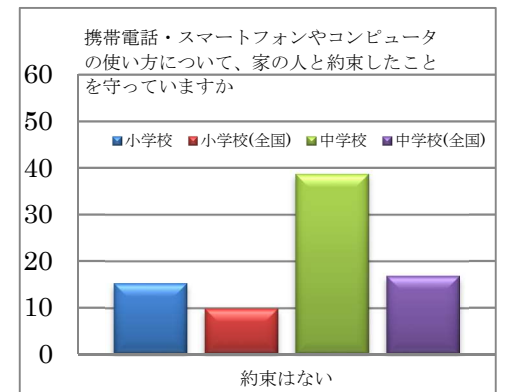
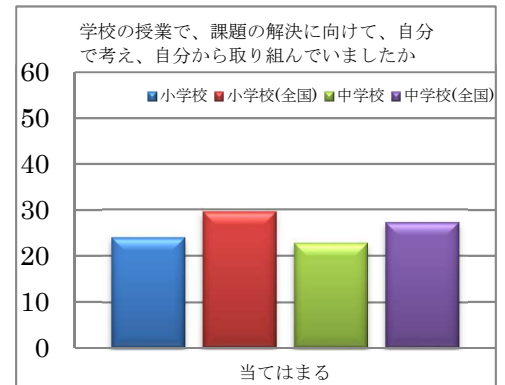
## 子どもたちの夢や目標を実現させるために

「将来の夢や目標を持っていますか」の質問では、小学校では約9割、中学校では約8割の子どもが、また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問では、小・中学校ともに9割以上の児童生徒が当てはまる・どちらかといえば当てはまると回答しており、自分の将来について前向きに考えている様子がうかがえます。さらに、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の質問では、小学校で8割以上、中学校で約8割の児童生徒が当てはまる・どちらかといえば当てはまると回答しており、自分たちの地域をよくしていきたいという姿勢がうかがえます。

しかし、「学校の授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問に対しては、全道・全国と比べてやや低い傾向があり、児童生徒の主体性に課題があるといえます。

また、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」の質問には、「約束はない」と回答した児童生徒が、小学校で1割以上、中学校では4割近くに上ります。

このような児童生徒の状況を踏まえ、一人ひとりの資質・能力をのばしていくために、学校では、児童生徒が主体的に取り組むための授業改善、ご家庭では、携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方についてお子さんとルールを決めて使用していく環境づくりを進めてくださいますようお願いいたします。



## 「わかった」「できた」を実感しながら学び続ける子ども

### 学校では

- ・課題を自分事として捉え、主体的に取り組む授業づくり、一人ひとりにあわせた学びの環境づくりに努め、学習のルールや学び方を指導します。
- ・ICTを効果的に活用し、自分で考え、仲間と深め合う力を育てるよう指導法を工夫します。
- ・体力、健康、安全への意識向上を継続的に図ります。
- ・学校間の情報共有を図り、連携の取組をさらに進めます。
- ・学校の様子をわかりやすく保護者へ伝えます。

### 教育委員会では

- ・町内の学力・学習状況を分析し、成果や課題から改善策を示します。
- ・探究的な学びのプロセスを大切にしながら、ふるさと・キャリア教育の推進に努めます。
- ・指導方法の工夫改善を進め、少人数指導や複数支援体制の学習を推進に努めます。
- ・ICTを自分の考えや意見などをまとめ、交流する場面で効果的に活用できるよう、教師の指導力向上と授業改善の推進に努めます。

### 家庭では

- ・「早寝、早起き、朝ご飯」の生活リズムを整え、継続しましょう。
- ・親子で携帯電話・スマートフォンなど情報端末機器の使い方のルールをつくり、ルールを守って使用できるようにしましょう。
- ・家で学習する環境と習慣を整え、時間を決めて、取り組みましょう。(学習時間と読書時間の確保)
- ・家族の一員として、お手伝いなどの役割を与え、実行するようにしましょう。